

<令和6年度性暴力防止対策に係る講演会>

性犯罪の被害と加害

～男性とジェンダーの視点から考える～

性犯罪の加害は男性の行動や意識と関連しています。男性とジェンダーの視点から性犯罪の加害の動向を考えます。いじめや虐待も性の暴力として現れることも多くあります。あわせて、少年や男性の性被害もあります。男性による男性への暴力被害の問題もジェンダーの視点から考えていきます。

日時

令和7年 2月15日(土)
13:30～15:30
(開場 13:00)

会場

とりぎん文化会館
第一会議室
(鳥取市尚徳町101-5)

講師

中村 正 氏
(立命館大学 産業社会学部
特任教授・名誉教授)



- ◇事前申込み要
 - ◇無料
 - ◇手話通訳・要約筆記あり
 - ◇オンラインあり
- ※申込方法は裏面をご覧ください。

お問い合わせ

鳥取県地域社会振興部人権尊重社会推進局人権・同和対策課

電話：0857-26-7603、7121 FAX：0857-26-8138

電子メール：jinken@pref.tottori.lg.jp



講師プロフィール

中村 正 氏

立命館大学産業社会学部特任教授・名誉教授。1989年より立命館大学産業社会学部と大学院の人間科学研究科・応用人間科学研究科で研究と教育に携わる。専門分野は社会病理学、臨床社会学、男性性研究。『「男らしさ」からの自由』『家族のゆくえ』『家族の暴力をのりこえる』『ドメスティック・バイオレンスと家族の病理』『治療的司法の実践』など著書・共著書・訳書多数。立命館大学副学長などを歴任し、現在、日本社会病理学会会長、対人援助学会理事長、内閣府女性に対する暴力に関する専門調査会委員、一般社団法人UNLEARN※代表理事。

※UNLEARNはDVの加害男性向けの個人相談とグループワークを行う男性問題相談事業に取り組む法人。

また、自治体と連携して虐待する父親向けの個人相談とグループワーク（「男親塾」）を主宰している。他にも、対人暴力の加害者臨床として、ハラスメント行為者対応、体罰教師の職場復帰支援も経験。少年刑務所では性犯罪再犯防止プログラムのスーパーバイザーも担当していた。

申込方法

とっとり電子申請サービスまたは電子メールでお申込ください。ただし、オンライン受講ではない場合は、電話での申込みも受け付けます。

【申込期限】 2月12日（水） 17時まで

※申込多数の場合は会場参加の受付を締め切らせていただく場合がございます。

【とっとり電子申請サービスの場合】

QRコードかURLからお申込ください。URLは鳥取県のホームページにも掲載しています。

URL：https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14862

【電子メールの場合】

次の①～④を記載して、鳥取県人権・同和対策課までお申込ください。

・申込先メールアドレス：jinken@pref.tottori.lg.jp

・記載事項

①氏名 ②所属 ③連絡先電話番号 ④受講方法：会場またはオンライン



【電話の場合】

電話での申し込みは、下記にお電話ください。

なお、オンライン受講の場合は、電話での申込みはご遠慮ください。

【連絡先】 鳥取県地域社会振興部人権尊重社会推進局人権・同和対策課

電話：0857-26-7603

オンライン受講について

Webexを利用します。お申込いただいたメールアドレスに後日URL等をお送りいたします。接続方法などの問い合わせについてはお答えいたしかねますので、ご承知ください。